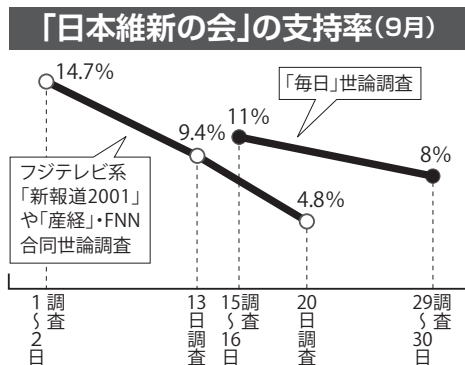


維新「期待急落」



記者会見する日本維新の会の国会議員（左から桜内氏、松野氏、松浪氏）=3日、国会内



日本維新の会への支持率が急激にダウンしています。民主、自民、みんなの国会議員を寄せ集めて「国政政党」となり、“実像”が鮮明になる中での急落。時事通信調査(5~8日)では支持率1.2%に落ち込んでいます。

解放同盟元幹部です。

「第三極」などともてはやされていますが、実態は“既成政党崩れ”寄せ集めの「選挙互助会」です。

「期待急落」の原因の一つは節操のない維新国会議員団の顔ぶれ。団長の松野頼久衆院議員は、民主党では「TPPを慎重に考える会」の幹事長でしたが、TPP参加が“目玉政策”の維新に入党しました。

幹事長(松浪健太氏)は自民党、政調会長(桜内文城氏)はみんなの党からのくら替えで、いずれも政党名投票の比例選出です。社会党参院議員から自民党衆院議員、維新と渡り歩いた谷畑孝氏は大阪の部落

国会議員くら替え／無節操

政党を選ぶなら日本共産党

衆院近畿ブロック予定候補が訴え



こくた 恵二
党国対委員長



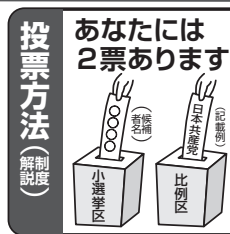
宮本 たけし
衆院議員1期



清水 ただし
党大阪府副委員長



堀内 照文
党兵庫副委員長



日本共産党 尖閣諸島領有は正当



中国政府の程永華駐日大使(右)と会談する志位和夫委員長(左) 9月21日、中国大使館

志位委員長 中国大使と会談

尖閣諸島問題をどう解決するか——。日本共産党の志位和夫委員長は「外交交渉による尖閣諸島問題の解決を」との提言を発表、中国大使、野田内閣の官房長官と会談しました。

中国大使に対して志位氏は「尖閣諸島の日本領有は歴史的にも、国際法上も正当」と主張。「日中双方が、

外交交渉で解決を

物理的対応の強化や軍事的対応論を厳しく自制すること」「冷静な外交的努力で解決を」と求めました。

日本政府には「領土に関する紛争が存在することを正面から認め、日本の領有の正当性を堂々と主張し、解決を図るべきだ」と提起しました。

(裏面へつづく)

近畿民報

発行/日本共産党国会議員団 近畿ブロック事務所 2012年10月号外 No.3

〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目15番7号USビル2F TEL 06(6764)9111 FAX 06(6764)9115 ※日本共産党は以上の見解を発表しました。

新しい視点 展望しめす しんぶん 赤旗 日刊紙●月3,400円 日曜版●月800円